

基本理念	基本目標	施 策	取組内容
すべての子どもが健やかに育つ「あたたかいまち」	1. 規則正しい生活習慣の確立	① 「早寝早起き朝ごはん」の推進	・ 町内の幼児の睡眠や朝ごはんの具体的な状況を把握します ・ 保護者に、不規則な生活リズムが与える子への影響を具体的に示していきます ・ 幼児が「早寝早起き朝ごはん」の大切さを知り、気をつけることのできる取り組みを行います
		② 子の口腔に関する意識の向上	・ 正しい歯磨き・仕上げ磨きの方法と、虫歯になりにくいおやつのととり方を普及させます ・ 乳児期の「歯磨きデビュー」をきっかけに、保護者に虫歯予防の意識を喚起します ・ 幼児ががすすんで歯磨きができる取り組みを行います
	2. 妊娠期から始める 健康意識の醸成	① 正しい健康知識の提供	・ 母子手帳交付時に保健相談を行い、健康意識の向上を図ります ・ マタニティスクールの夫婦での参加を推進します ・ 妊娠期から、家族の「早寝早起き朝ごはん」を推進します
		② 子育て世代の禁煙の推進	・ 母子手帳交付時やマタニティスクール時に、育児者の喫煙が子に及ぼす影響を分かりやすく伝えていきます
	3. 健やかな心を育てる 生活の推進	① 乳児期からの親子の愛着形成を 促す支援の充実	・ 「目と目で見つめ合い」「手と手で触れ合い」「ほほえむ」育児と「親子ふれあい時間」を推進していきます ・ 子どもとのかかわりについて振り返る機会をつくり、親自身の気づきに繋げていきます
		② スマートフォンと正しく 付き合うための支援の確立	・ スマートフォンの弊害や好ましい利用を、保護者に普及していきます ・ 親子でスマートフォンから離れられるような時間をつくるように呼びかけていきます ・ 親自身の「スマートフォン利用振り返りシート」を記入する時間を健診や教室で設けます
		③ 「絵本の読み聞かせ」の推進	・ ブックスタート事業で絵本の読み聞かせを推進していきます ・ 親子で絵本にふれあう機会を作ります ・ 保護者が楽しく記入できる「読み聞かせカード」を作成し、読み聞かせを普及させていきます
	4. 育てにくさを感じる親に 寄り添う切れ目のない支援	① 顔の見える寄り添った支援の充実	・ 全妊婦と面接を行い、心身の状況や子育ての協力者の有無等の確認や、相談を行います ・ 乳児期は、定期的に母子の状況を確認し、必要に応じて継続的に支援を行います ・ 母親が相談しやすい職員の対応や場づくりを行います
		② 育てにくさを感じる親子への 切れ目のない支援	・ 保護者が子どもの発達についての知識を深める機会をつくります ・ 子どもの発達の支援や、育てにくさを感じる親を支援する発達支援事業を充実させます ・ 育てにくさを感じる親子に対しては、関係機関と協力して継続的に支援していきます
		③ ゆったりした気分で子育てが できるための取組	・ 健診や訪問等で、育児の負担の現状を把握していきます ・ ひとりで抱え込まない「みんなで育児」を推奨していきます ・ 夫の育児参加の推進を、関係機関とともに取り組みます